

創作 MV の作成

木庭梨菜 守屋来美

1. 研究概要

私たちは創作 MV の作成を行った。
創作 MV とは主にニコニコ動画や youtube
などで MAD として投稿されている。
MAD とは (Mutual Assured Destruction) の
略称で、既存の音声、ゲーム、画像、動画、
アニメーションなどを個人が編集・合成し
再構成したものである。
ibisPaintX を使用して絵を描く木庭の担
当と AviUtl を使用して編集を守屋が行い、
2 人で作業分担を行った。

2. 研究の具体的内容

(1) 目的

- ・たくさんの人に見てもらいたいため。
- ・この課題研究を通して編集の技術向上を
図るため。
- ・画力の向上を図るため。

(2) 使用したアプリケーション

- ・ AviUtl
AviUtl とは動画編集ソフトウェアでダ
ウンロードすれば無料で使えるソフト
である(図 1)。



図 1 AviUtl ロゴ

- ・ ibisPaintX
ibisPaintX は「作画工程を動画にして絵

を描く楽しさを共有したい」というコンセプ
トから生まれたソーシャルお絵描きアプリで
ある(図 2)。



図 2 ibisPaintX ロゴ

(3) 使用した機器

- ・ Windows10 PC
- ・ iPad

(4) 作業日程

新型コロナウイルスの影響で当初立てた
予定ではいかなかった。
なので予定を立て直した(表 1)。

6 月	<学校再開>	予定立て直し
7、8 月	絵の作成	AviUtl についても う一度勉強する。
9 月	絵の作成	編集
10 月	〃	〃
11 月	〃	〃
12 月	微調整	編集・報告書作成
1 月	課題研究	発表会
		<終了>

表 1 作業日程

(5) 制作過程

iPad を使用し ibisPaintX で絵を描い
ている制作過程を図 3 に示す。



図3 ibisPaintXでの制作過程

AviUtlを使って野狗子という曲を編集している制作画面を図4に示す。



図4 AviUtlでの編集画面

3. 研究のまとめ

(守屋) 今回は新型コロナウイルスの影響で課題研究のスタートが遅れ、文化祭の展示が間に合わず、その点が反省点だったと思います。 AviUtlは在学中に使ってみたいという目標があり、今回の課題研究を通して AviUtlについて初めから学び始めたのですが、やはり簡単ではなく、苦戦を強いられることばかりでした。でもこの課題研究を通して編集の技術を学ぶだけでなく、絵を描く側とのコンタクトや、新しいことにチャレンジするには時間や努力が必要であるということを身に染みて学ぶことができましたと思います。今回課題研究を通して学んだ「あきらめずに挑戦！」ということを経験してからも使っていきたいと思います。

(木庭) 以前より個人的にMVの作成を行っていたため、課題研究という形で作品を残すことができ嬉しく思っています。また、普段使用しないソフトでの編集や作品の中イメージをアウトプットし守屋と連携をとることなどが少し困難でしたが、お互い支え合いながら作業を進めることができたかと思えます。本家へのリスペクトも大きいですが、私自身の拘りも詰まった作品になったと思います。

4. 参考サイト

https://www.youtube.com/watch?v=D_EWS0dpckY 創作日和

<https://www.youtube.com/watch?v=33mtqjXZyXE> 創作日和

<https://aviutl.info/kameraseigyotukaikata/> AviUtlの易しい使い方 etc...